

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月15日
【事業年度】	第33期（自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日）
【会社名】	コーナン商事株式会社
【英訳名】	KOHNAN SHOJI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 疋田 直太郎
【本店の所在の場所】	堺市西区鳳東町4丁401番地1 （同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記で行って おりません。）
【電話番号】	072（274）1621（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役・上席執行役員 品川 良一
【最寄りの連絡場所】	堺市西区鳳東町6丁637番地1
【電話番号】	072（274）1668（ダイヤルイン）
【事務連絡者氏名】	取締役・上席執行役員 品川 良一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年5月28日に提出した第33期（自平成21年3月1日 至平成22年2月28日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

3 事業の内容

第5 経理の状況

3 . 連結財務諸表について

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部 企業情報

第1 企業の概況

3 事業の内容

(訂正前)

当社が議決権の全てを所有する子会社が2社あり、建築資材、金物、日用雑貨品等の仕入・卸売、園芸用植物、花卉の栽培・卸売業を営んでおります。

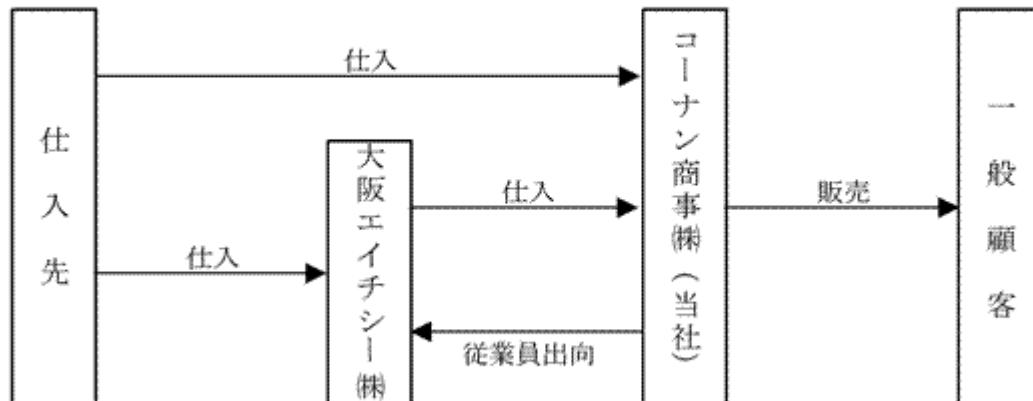
当社及び子会社の事業内容は、次のとおりであります。

区分	会社名
ホームセンター事業 建築資材、金物、日用雑貨品等の仕入・卸売業、 園芸用植物、花卉の栽培・卸売業 (休業中)	コーナン商事株式会社(当社) 大阪エイチシー株式会社 コーナンロジスティクス株式会社

当社は、商品の一部を大阪エイチシー株式会社から購入しております。

コーナンロジスティクス株式会社は休業中であります。

事業の系統図は次のとおりであります。



(訂正後)

当社が議決権の全てを所有する子会社が2社、当社が意思決定機関を支配している子会社が1社あり、建築資材、金物、日用雑貨品等の仕入・卸売、園芸用植物、花卉の栽培・卸売業、不動産賃貸業を営んでおります。当社及び子会社の事業内容は、次のとおりであります。

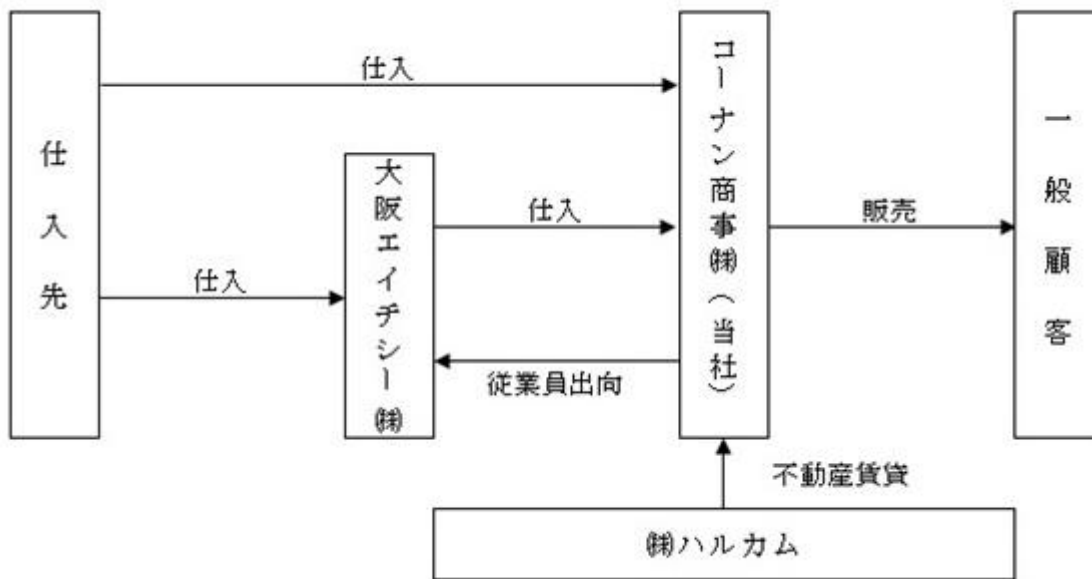
区分	会社名
ホームセンター事業 建築資材、金物、日用雑貨品等の仕入・卸売業、 園芸用植物、花卉の栽培・卸売業 <u>不動産賃貸業</u> (休業中)	コーナン商事株式会社(当社) 大阪エイチシー株式会社 <u>株式会社ハルカム</u> コーナンロジスティックス株式会社

当社は、商品の一部を大阪エイチシー株式会社から購入しております。

当社は株式会社ハルカムから土地を賃借しております。

コーナンロジスティックス株式会社は休業中でありませす。

事業の系統図は次のとおりであります。



第5 経理の状況

3. 連結財務諸表について

(訂正前)

連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則(昭和51年10月大蔵省令第28号)第5条第2項により、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金及びキャッシュ・フローその他の項目から見て、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を誤らせない程度に重要性が乏しいものとして、連結財務諸表は作成していません。

なお、資産基準、売上高基準、利益基準及び利益剰余金基準による割合は次のとおりであります。

資産基準	<u>0.0%</u>
売上高基準	0.0%
利益基準	<u>3.2%</u>
利益剰余金基準	0.1%

(訂正後)

連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則(昭和51年10月大蔵省令第28号)第5条第2項により、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金及びキャッシュ・フローその他の項目から見て、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を誤らせない程度に重要性が乏しいものとして、連結財務諸表は作成していません。

なお、資産基準、売上高基準、利益基準及び利益剰余金基準による割合は次のとおりであります。

資産基準	<u>0.1%</u>
売上高基準	0.0%
利益基準	<u>3.8%</u>
利益剰余金基準	0.1%